

計算書類に対する注記（公益目的事業会計）

1 重要な会計方針

- (1) 消費税の処理方法について
消費税については個別対応方式で計算し、収支計算書は税込計上している。
- (2) 固定資産の減価償却について
車輛、機器備品及び無形固定資産…定率法による減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上基準について
退職給与引当金……職員の自己都合退職時の退職金要支給額の全額より中退共支給額を減じた額を計上している。
- (4) 資金の範囲について
資金の範囲には、現金預金及び短期債権債務（未収金、未払金、前受金、前払金、仮払金、仮受金及び預り金）を含めることにしている。
なお、前期末及び当期末残高は2に記載のとおりである。

2 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	0	43,149,321
未 収 金	0	7,062,752
前 払 金	0	0
合 計	0	50,212,073
未 払 金	0	1,357,317
前 受 金	0	20,977,200
預 り 金	0	379,602
仮 受 金	0	0
合 計	0	22,714,119
次期繰越収支差額	0	27,497,954

3 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車 両	5,481,429	5,279,555	201,874
機 器 備 品	100,365,328	89,059,607	11,305,721
健 診 用 ソ フ ト	15,314,282	11,771,949	3,542,333
合 計	121,161,039	106,111,111	15,049,928

計算書類に対する注記 (法人会計)

1 重要な会計方針

- (1) 消費税の処理方法について
消費税については個別対応方式で計算し、収支計算書は税込計上している。
- (2) 固定資産の減価償却について
機器備品 (無形ソフト含む) …定率法による減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上基準について
退職給与引当金……………職員の自己都合退職時の退職金要支給額の全額より中退共支給額を減じた額を計上している。
- (4) 資金の範囲について
資金の範囲には、現金預金及び短期債権債務 (未収金、未払金、前受金、前払金、仮払金、仮受金及び預り金) を含めることにしている。
なお、前期末及び当期末残高は2に記載のとおりである。

2 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	0	44,325,324
未 収 金	0	1,046,490
前 払 金	0	0
合 計	0	45,371,814
未 払 金	0	4,155
前 受 金	0	5,244,800
預 り 金	0	75,796
仮 受 金	0	0
合 計	0	5,324,751
次 期 繰 越 収 支 差 額	0	40,047,063

3 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
機 器 備 品	0	0	0
合 計	0	0	0